

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	壮警町家庭教育支援チーム (呼称: 壮警町「親力」つむぎ検討チーム)
②活動拠点	壮警町地域交流センター山美湖
③活動範囲	壮警町内全域
④組織体制	___ 8 人 民生委員・児童委員 1人、PTA 関係 5人、教育委員会職員 2人
⑤活動開始年度	平成25年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 壮警町教育委員会生涯学習課 (TEL)0142-66-2131 (E-mail)ishizuka.toshio@town.sobetsu.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 検討チーム会議の開催 事業内容等を検討するための会議を開催する。 <input checked="" type="checkbox"/> 親子体験型事業の開催 親子体験型の事業を開催し、町内の自然を生かした自然体験や料理教

	<p>室等を開催することで、親子間におけるコミュニケーションの在り方について学ぶとともに、子どもが感じる保護者の一面、保護者が感じる子どもの一面や成長等について気づきなどを促す。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>◎地域資源を有効活用した活動を企画したことで、地域における家庭教育の向上や子供達の望ましい生活習慣の定着を図ることができた。</p> <p>◎協働作業を通して親子のコミュニケーションが図られ関係が良好となった。また運営スタッフや検討チームが取組に参加することで異世代交流の場とすることができた。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施</p> <p>()</p>